

めいとう ゆめはと

2013年(平成25年)10月

Vol. 59
秋号

編集：めいとうゆめはと編集委員会

発行：社会福祉法人 名古屋市名東区社会福祉協議会
〒465-0025 名古屋市名東区上社1丁目802番地 上社ターミナルビル2階

TEL.052-726-8664

FAX.052-726-8776

MAIL.meitovu@nagoya-shakyo.or.jp

名東区社協

検索

赤い羽根

じぶんの町を
良くするしくみ

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。
今年もみなさまからのあたたかいご協力をお願い
いたします。

共同募金運動が始まります!!



昨年度地下鉄一社駅前街頭募金にて



昨年度ふれあい交流ひろばin梅森坂小学校にて

赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

平成25年度赤い羽根共同募金目安額

15,647,000円

一般募金：13,277,000円

歳末募金：2,370,000円

今年も
開催!

「めいとうボランティア展 in 藤が丘リニモス広場」

スタンプラリーで
景品ゲット!

「ボランティアやってみたい!」、「私にできるボランティアはあるの?」、「どういったボランティアがあるの?」という疑問や思いを持っているあなた!ぜひ遊びに来てください!!

日時：11月4日(月・祝) 10:00~15:00

場所：藤が丘リニモス広場(地下鉄「藤が丘駅」東側)

- 内容：
- ボランティアを募集している団体や施設などのブース
 - ボランティアによる音楽、ダンスなどのステージ
 - ボランティア活動などの体験コーナー
 - 景品ゲット!スタンプラリー



在宅サービスセンター利用

活動団体紹介 市民活動団体 ITネットなごや



「ITネットなごや」は情報化社会に向けた市民活動を目指し、2001年4月に設立しました。NHKで紹介された「パソコン市民相談」をはじめ、「児童養護施設若松寮での学習パソコンボランティア」の活動は設立当初より毎月継続しています。

名東区在宅サービスセンターが出来てからは、ボランティア研修、タブレットPC体験、ハードウェア点検・整備などに利用させていただいています。

経験豊富でスキルの高いボランティアさんに恵まれ、「ITを福祉に活用」を目標に「ホームページ」の作成や地域の高齢者・障がい者の方を対象にした「出前相談・講座」の開催、地域情報メールマガジン「めいとう☆生活お役立ちマガジン」PC版&携帯版の発行、地域イベントへの参加、生涯学習センター主催講座講師や、行政との協働事業などにも参加しています。(ITボランティア希望者も募集中)

URL: <http://itnetnagoya.sakura.ne.jp/>

E-mail: itnetnagoya@gmail.com

ボランティアや福祉の活動のための
部屋を貸出しています。
お問い合わせは社会福祉協議会まで

今月のラインナップ

- 赤い羽根共同募金運動のご案内 P1
- 「めいとうボランティア展」のご案内 P1
- 在宅サービスセンター利用団体紹介 P1
- 平成24年度赤い羽根共同募金の使いみち P2
- 共同募金作品コンクール作品展示のご案内 P2
- 「ふれあい交流ひろば in 梅森坂小学校」のご案内 P2
- 身近な福祉探検 P3
- 第3次地域福祉活動計画の
基本目標を確定しました! P3
- 「ふれあい交流会」開催報告 P3
- いきいき支援センターからのお知らせ P4
- 障害者自立支援協議会からのお知らせ P4
- 健康への第一歩 P4
- 善意の灯 P4



この広報紙は皆様からいただいた
賛助会費によって作成しています。

平成24年度 赤い羽根共同募金の使いみち

★平成24年度赤い羽根共同募金実績額：12,841,496円

一般募金実績額：10,704,543円
歳末募金実績額：2,136,953円

共同募金運動は、人々が安心して暮らすことのできる福祉コミュニティづくりを目指して、協力し合う「助け合い」の運動です。皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

お寄せいただいた募金は今年度、名東区の地域福祉の向上に約76% (9,717,496円) が、県内の社会福祉施設の整備や団体の事業に約24% (3,124,000円) が下記のとおり活用されます。



全県域の福祉推進のために (3,124,000円)

- 社会福祉施設の整備費
- 社会福祉団体の事業費
- 募金運動推進活動費 など

地域福祉推進のために (2,418,543円)

- 広報紙発行等、啓発活動
- 民生委員・児童委員の活動支援
- ふれあい給食サービス事業活動支援
- ふれあいいきいきサロン等地域福祉推進のための活動支援 など

共同募金運動推進のために (772,000円)

- 共同募金PR活動費
- 共同募金運動資材費 など

歳末たすけあいに (1,976,953円)

- 地域福祉推進協議会活動
- 母子生活支援施設歳末行事支援
- 小規模作業所歳末行事支援 など

子どもたちのために (2,670,000円)

- 小中学校合同行事支援 (体育行事、音楽会、作品展など)
- 子ども会活動支援
- 学童保育所活動支援 など

高齢者のために (1,350,000円)

- ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業等
- 老人クラブ活動支援
- 学区敬老事業 など

障がいのある方のために (530,000円)

- 広報なごや区版点訳事業
- 障がい児、者団体活動支援 など

～ ありがとうメッセージの一部を紹介します ～

知的障害者サマーキャンプ事業

[名東区手をつなぐ育成会]

この度のサマーキャンプ実施にあたりまして、ご支援ならびにご協力をいただき誠にありがとうございました。二日間のキャンプは子ども達にとって楽しい思い出となりましたし、保護者にとっても自然あふれる場所でのんびりと過ごすことができました。これも助成金をいただき、大勢のボランティアを確保することができたおかげと心より感謝しております。



赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール 作品展示のご案内



今年も区内の小中学生の皆様から応募していただいた書道・ポスターの作品を、名東区役所1階ロビーにて展示いたします。

展示期間

- 10月28日(月)～11月1日(金)
西山小、名東小、高針小、猪高小、藤が丘小、香流小、猪子石小
- 11月5日(火)～11月8日(金)
梅森坂小、蓬萊小、本郷小、貴船小、極楽小、上社小、豊が丘小
- 11月11日(月)～11月15日(金)
引山小、平和が丘小、前山小、北一社小、牧の原小、すべての中学校

※名東区役所の開庁時間(午前9時～午後5時)にご覧いただけます。

「ふれあい交流ひろば in 梅森坂小学校」を開催します!

参加費
無料

子どもからお年寄りまで皆さんが楽しめる体験がいっぱい!!
ぜひ、梅森坂小学校までお越しください!!

日時 10月26日(土) 10時～12時

名東児童館も
やってくるよ!

主な内容

バランストンボ作り、ホールインワン大会、
切り絵体験、ポッチャ体験、将棋大会、
血管年齢測定、福祉なんでも相談 など

★模擬店もあるよ!

たません
フランクフルト
焼きそば
飲み物



身近な福祉探検

その② 福祉教育編

『福祉教育』とは、人々がしあわせに暮らすことができる地域をつくり、維持していこうとする“こころ”を育てるものです。名東区社会福祉協議会では、学校や地域で行われる福祉体験学習に対し、プログラム企画への支援、講師等の紹介、体験用物品の貸出等の協力をしています。

視覚障がい者による講演とガイドヘルプ体験

6月17日(月)豊が丘小学校の体育館で、視覚障がい者の小池京子さんによる講演とガイドヘルプ体験が、6年生49人を対象に行われました。



講演では小池さんが普段されている生活の工夫を聴くことが出来ました。目の見える人からは考えられないような工夫をされていました。また、小池さんがりんごの皮むきを目の前で実践された時は児童全員が驚いている様子でした。ガイドヘルプ体験では、ガイドする児童がアイマスクをしている児童のことを考えながら細やかにガイドをしていました。

体験後の児童の声

- (アイマスクをした児童)
- とても怖かった
- (ガイドをした児童)
- 声かけをもっと大きな声でしたら良かったと思った。
 - 今までは出来なかったが、これから町で白杖を使った方を見たら声をかけたい...と思った。



取材者のつぶやき

目の見えない不自由さについて自分はほんの一部分しか想像していなかったことを思い知らされました。我々が何気なくしていることでさえ工夫をされている、この講演を聴かれた児童のこの後の気持ちの変化を見てみたいと思いました。

介助犬についての講演

6月19日(水)名東小学校の体育館で、長久手市にある介助犬総合訓練センターの職員による介助犬についての講演が、3年生158人を対象に行われました。

手足の不自由な人や車いすの人の生活を手助けするのが介助犬という説明から始まり、実際に携帯電話を探し出して持ってくるという一連の動きを見たり、最後には5人の生徒が車いすに乗り、床に落ちたものを介助犬に拾ってもらおうという体験をすることが出来ました。

取材者のつぶやき

介助犬の頭数が全国で67頭(愛知県で4頭)しかいないのに、介助犬を希望される方が1万5千人とうかがいました。また、国からの助成金は介助犬と認められると出る場合もありますが、訓練期間は同センターの負担となっており、その財源はすべて企業や一般からの寄付金でまかなわれているということも知りました。この現状をもっとたくさんの人に知っていただき、1頭でも多く介助犬が活躍出来るようになれば良いと思いました。



介助犬の育成にご協力ください!!

【一般寄付 お振込先】

＜銀行支店名＞
三井住友銀行 八王子支店
＜口座名＞
社会福祉法人 日本介助犬協会
＜口座番号＞
(普通) 7539395
＜お問合せ・ご連絡先＞
介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～
電話 0561-64-1277

※銀行振込の場合、お振り込みいただいただけでは本人確認がとれず、領収書の発行が出来ませんので、お振込み後、必ず介助犬協会へご連絡くださいますようお願いいたします。

第3次地域福祉活動計画の基本目標を確定しました!

「つながる ひろがる ふれあいのまち 名東 - “ささえ上手” “ささえられ上手” に -」を基本理念に策定作業を進めています第3次地域福祉活動計画の基本目標を、9月10日(火)に開催しました作業部会にて次のように確定しました。

【ワーキンググループ】

場づくり
ネットワーク
個別支援

【基本目標】

ひとりひとりを「主役」させる
伝えよう 点から線へ そして 線から面へ
ひとりひとりの困りごとに寄り添う

この第3次地域福祉活動計画は、地域の支えあいやつながりを大切にし、ひとりひとりの課題に対応できるような地域福祉を目指してします。これからはこの基本目標に沿った具体的な取り組み策を考えていきます。



【9月10日の作業部会の様子】

中高生、大学生がボランティア「ふれあい交流会」

今年も名東区手をつなぐ育成会さんと共催で、知的障がいのある子どもたちと中高生、大学生ボランティアの交流イベント「ふれあい交流会」を8月22日、23日の2日間開催しました。

＜ボランティアさんたちの声＞

- ◆最初はどのように接してよいか分かりませんでしたでしたが子どもたちがたくさん話しかけてくれたので自然と笑顔になった。
- ◆保護者とも関わる機会があったので、ペアになった子の様子や障がいを知り、その子のことを考えて接することができ、とてもよかったと感じました。



【名東区手をつなぐ育成会】

知的に障がいのある人たちが、「地域で普通の暮らし」が送れるように「よりよい福祉サービスの確立」と「地域の人々のあたたかい理解と協力」を拡げるために活動している団体。

(この事業は、賛助会費を財源にして行いました。)

いきいき支援センター からのお知らせ

◆◆◆ 名古屋市認知症高齢者を介護する家族支援事業のご案内 ◆◆◆

【認知症の家族教室(5回コース)】

認知症に関する知識や介護サービスなどについて学びながら、同じ立場の人たちと交流しましょう。

開催日：毎月1回(下記参照)

人数：定員20人程度(申し込み必要)

対象：認知症をもつ家族を介護されている方

申し込み：事前に参加希望のいきいき支援センターにご連絡ください。

北部いきいき支援センター (水曜日13:30~15:30)	10月9日	11月13日	12月11日	1月8日	2月12日
南部いきいき支援センター (火曜日13:30~15:30)	10月15日	11月19日	12月17日	1月21日	2月18日

内容	講師
1回目 ようこそ家族教室へ	いきいき支援センター職員
2回目 認知症について正しく理解しよう	地域の医師
3回目 介護保険サービスなどについて知ろう	いきいき支援センター職員
4回目 認知症の方へのかかわりについて学ぼう	介護施設等の専門職
5回目 介護体験を聞こう	社団法人認知症の人と家族の会

参加された方の声

同じ立場の人達と話すことで大変なのは自分だけではないと気持ちが軽くなった。(60代女性)

もの忘れがひどくなってきた義母との接し方がよく分かった。(50代女性)

妻が認知症になってから家事や介護で余裕がなくなっていた。介護保険などの制度についてよく分かったので利用してみようと思う。(70代男性)

お問い合わせ先	北部いきいき支援センター	上社1丁目802 上社ターミナルビル2階 TEL:726-8777
	北部いきいき支援センター分室	明が丘124-2 GAZA藤が丘ビル2階 TEL:771-7785
	南部いきいき支援センター	にじが丘2-7 アーバンラフレ虹ヶ丘西2号棟 TEL:720-6121

いきいき支援センターは高齢者のみなさまの身近な相談窓口として名古屋市から委託を受けた法人が運営しています。



名東区障害者 自立支援協議会 からのお知らせ



～ 自立支援協議会は保健・医療・福祉等の様々な分野の人達で構成され、障がいのある方もない方も住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現を目指し活動しています～

今回は、講演会のご案内です。区内にお住まいの皆さんや、障がいをもった方々を支援する立場の皆さんから、精神障がい理解に関する機会を設けて欲しいというご要望をたくさんお聞きしております。そこで、県立城山病院の粉川進院長をお招きし、下記の内容でご講演をいただくことになりました。

どなたでも無料でご参加いただけますので、ぜひ、ご参加下さい。

【精神障害を理解するために】

～障害とうまく付き合うヒントをつかもう～

☆ 講師：県立城山病院 院長 粉川 進 先生

☆ 日時：11月30日(土) 13:30~16:00

☆ 場所：名東区役所 講堂

主催／千種・名東障害者地域生活支援センター
(特定非営利活動法人 む〜ぶ・かみさと)

共催／名東区役所、名東保健所

後援／名東区障害者自立支援協議会

*お問い合わせ

千種・名東障害者地域生活支援センター 052-739-7524

名東区障害者
自立支援協議会
事務局

名東区障害者地域生活支援センター
電話 702-2863 FAX 701-2079
千種・名東障害者地域生活支援センター
電話 739-7524 FAX 739-7524

健康への第1歩

親子どんぶり (2人前)

●材料

- ・鶏むね肉…約300g
- ・しいたけ…2枚
- ・玉ねぎ…1個
- ・長ねぎ…100g
- ・みつば…適量
- ・卵(全卵)…3個
- ・ごはん…どんぶり2杯
- ・だし汁…1カップ
- ・しょうゆ…大さじ2
- ・みりん…大さじ2
- ・酒…小さじ1
- ・片栗粉…水でといたもの適量



■作り方

- ①鶏むね肉は、一口大に切る。
(我が家は一日塩麹に漬けておく)
- ②しいたけは、軸を取り5mmくらいに切る。
- ③長ねぎと玉ねぎを切る。みつばは、ざく切り。
- ④鍋にだし汁を入れて、鶏むね肉、しいたけ、長ねぎ、玉ねぎを入れて火にかける。
- ⑤玉ねぎに火が通るくらい煮る。
- ⑥水とき片栗粉で、とろみをつける。
- ⑦とき卵を入れる。
- ⑧半熟状態で、火を止める。
- ⑨好みで、三つ葉などを入れる。
- ⑩どんぶりに盛ったごはんの上にかける。



★だし汁の作り方

昆布を3mm幅で、5~6cm切る。
1200ccの入れ物に、水と切った昆布を入れ、一晩冷蔵庫に入れる。
使用時に鍋で鰹節と混ぜる。

青山管理栄養士からのアドバイス

日本人は世界的にも食塩の摂取量が多く、高血圧や胃がんになりやすいと言われております。和食はしょうゆや味噌などで塩分が多くなりやすいので、洋食や中華料理などバラエティーに富んだメニューを組み合わせ、和食ばかりに偏らない食事が塩分を控えるコツです。

野菜が少ないので、残っただし汁は野菜のお味噌汁に使ってください。サラダがあればより良いです。

善意の灯

お寄せいただきましたご寄附は、地域福祉の推進を目的とした社会福祉協議会の事業に活用させていただきます。

本会にご寄附いただき、ありがとうございました。
(平成25年6月12日~平成25年9月19日 順不同)

- NPO法人シニアメイクセラピー協会 様
- 青木 真理 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- ブックサポートONE 様



風花ちゃん

社会福祉協議会では、区内のイベント情報やボランティアに関することなど様々な情報をお知らせしています。チラシを置いてありますので、お気軽にお越しください。

広報紙に関するご意見・ご感想などもお待ちしております！

所在地／名古屋市名東区上社1丁目802番地
上社ターミナルビル2階
TEL:052-726-8664 FAX:052-726-8776
MAIL:meitovc@nagoya-shakyo.or.jp



※この印刷物は再生紙を使用しています。